

日本共産党 八幡市議団ニュース

2020年10月4日 No.712 発行：日本共産党八幡市議会議員団
◇TEL075(983)2005 ◇メール jcp-ywta@am.wakwak.com

ホームページは「JCP八幡市議団」で検索またはQRコード



連絡先

山本邦夫(982)8844 ★くらしの相談、お気軽に
巖 博(982)9663 亀田優子(982)1277
中村正公(983)8312 澤村純子(983)6275

コロナ感染
密を避けて

少人数学級を急いで

八幡市議会

議会の請願 与党会派が賛成せず 賛成は日本共産党、無会派の計6人

9月24日の八幡市議会本会議で、八幡市の元校長ら教育関係者が提出した少人数学級を求める請願を審議しました。賛成は日本共産党5人、無会派1人の計6人だけで他の会派が賛成しなかったため不採択となりました。

コロナ感染対策で「密」を回避するため、学校でも学級規模が焦点となり、全国知事会、全国市長会、全国町村会や日本教育学会が、政府に対し少人数学級への移行を提言しています。政府自身も法制化による少人数学級をめざすようになりました。

市議会文教厚生委員会でも少人数学級に反対する質疑はなく、市の与党会派の議員が請願に反対する理由がわかりません。

少人数学級遅らせた政府の対応

日本共産党は少人数学級請願の賛成討論で、第二次安倍内閣が発足直後2013年に少人数学級実現5ヶ年計画を見送ったこ

と、京都府の少人数教育では中学校では35人程度の学級編制を前提にしており、八幡市では最近10年間、中学校の少人数化が遅れたことを指摘し、少人数学級の実施を迫りました。また公明党の岡田市議が反対討論をしました。

市民の声に耳を傾け、政治に反映するのが議会の大事な役目。市民の請願にたいし、誠実に対応することが必要です。

少人数学級求める請願への態度

賛成	<日本共産党>…山本、巖、亀田、中村正公、澤村。 <無会派>…山田みすず。
反対	<新政>…奥村、中村正臣。 <公明党>…岡田、太田、清水。 <共生>…福田、長村、小川。 <緑風会>…小北、菱田、山口。 <みらい>…横山、鷹野、横須賀。

*議長は採決に参加しません。

市民と野党 共通政策を

市民連合が野党に政策要望 次の総選挙で政権交代を

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合は25日、日本共産党、立憲民主党、社民党の野党3党に次の総選挙で野党による政権交代を実現するための政策に関する要望書を提出しました。今後、国民民主党、れいわ新選組、参院会派・沖

縄の風などにも提出する方針。

要望書は新型コロナ危機の体験を踏まえ、「命と人間の尊厳を守る」政治の実現を強調。社会のすみずみに憲法の理念を行き渡らせ、利益追求・効率至上の新自由主義経済の転換、平和の道を提起しています。